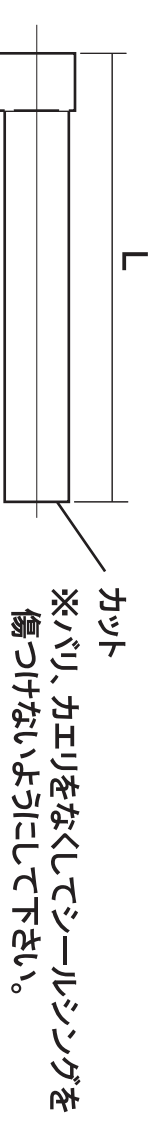


室内立ち上げ施工手順

- 1: ストーブ下敷き(防火板)にストーブを乗せて排気口中心のFL(床)らの高さを測定する。
注意: モナムールなどの高さ調整アジャスター付きの場合は最低1cm以上上げて測定して下さい。
- 2: ストーブを実際の位置に置いて壁穴加工の位置を割り出す。
注意: 間柱や筋交いなどの構造物は必ず避けて下さい。
- 3: 壁にφ140～φ160の穴を開ける。
- 4: 壁の厚さと同じ長さで断熱材をカッターで切って穴に挿入する。
- 5: 部品⑨を左図標準寸法となる様にカットする。
部品⑨の長さの決め方

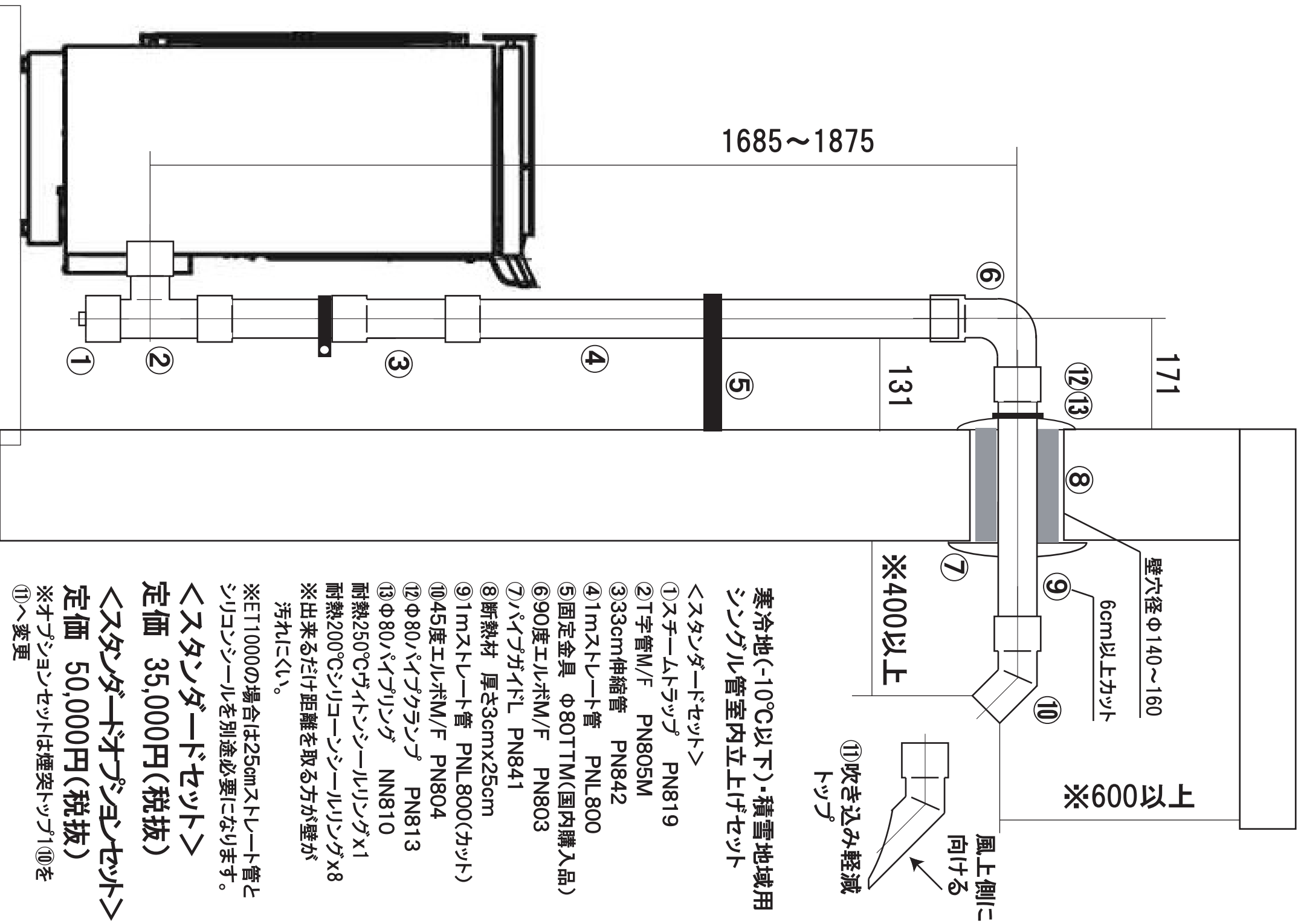
L(mm) = ストーブを仮設置して屋外壁面より40cm以上になる位置でカット
※室内の壁とストーブ背面との距離は200mmを確保して下さい。
※少なくとも6cm以上カットして下さい。



- 6: 部品⑨に⑫⑬を左図の順番に通して室内側からカットした部分が屋外側になる様に壁に挿入した断熱材の中を通す。
- 7: ストーブの排気口へ②をしつかり挿入する。ET10000の場合は25cmストリート管を追加します。
注意: ①が傾いていると挿入し辛い場合があります。石鹸水をシールリングにつけると挿入し易くなります。
注意: 無理に挿入するとシールリングが溝から外れますので注意して下さい。
- 8: 左図の用に部品を組み上げます。壁穴との高さ調整は③で調整します。
- 9: ⑦を外壁に2本以上のネジでしっかりと固定して下さい。
注意: 雨水侵入防止の為、⑨の屋外側が1～3度の下り勾配となる様にして下さい。
- 10: ⑦の外周部と外壁を雨水が入らないようにコーキングして下さい。
注意: コーキングは劣化して雨水が侵入しても⑤の下部から抜ける様に⑦の下部外周の約2cm幅はコーキングしないで下さい。



- 11: ⑬を壁に押し付けて⑭で固定して下さい。
- 12: ⑤で壁に固定する。
- 13: ⑩は出来るだけ風が吹き込まない様に向きを調整して下さい。



寒冷地(-10℃以下)・積雪地域用 シングル管室内立上げセット

＜スタンダードセット＞

- ① スチームトラップ PN819
 - ② T字管M/F PN805M
 - ③ 33cm伸縮管 PN842
 - ④ 1mストリート管 PNL800
 - ⑤ 固定金具 φ80T/M(国内購入品)
 - ⑥ 90度エルボM/F PN803
 - ⑦ パイプガイドL PN841
 - ⑧ 断熱材 厚さ3cmx25cm
 - ⑨ 1mストリート管 PNL800(カット)
 - ⑩ 45度エルボM/F PN804
 - ⑫ φ80パイプクランプ PN813
 - ⑬ φ80パイプリング NN810
- 耐熱250℃ガイトリングx1
耐熱200℃シリコーンシールリングx8
※出来るだけ距離を取る方が壁が汚れにくい。

※ET10000の場合は25cmストリート管とシリコーンリングを別途必要になります。

＜スタンダードセット＞

定価 35,000円(税抜)

＜スタンダードオプションセット＞

定価 50,000円(税抜)

※オプションセットは煙突トツプ⑩を⑪へ変更